

2003年VVN第2回研修「2003年ベガルタ仙台の体制について」報告書

日時 2003年1月26日(日) 10:00~12:00

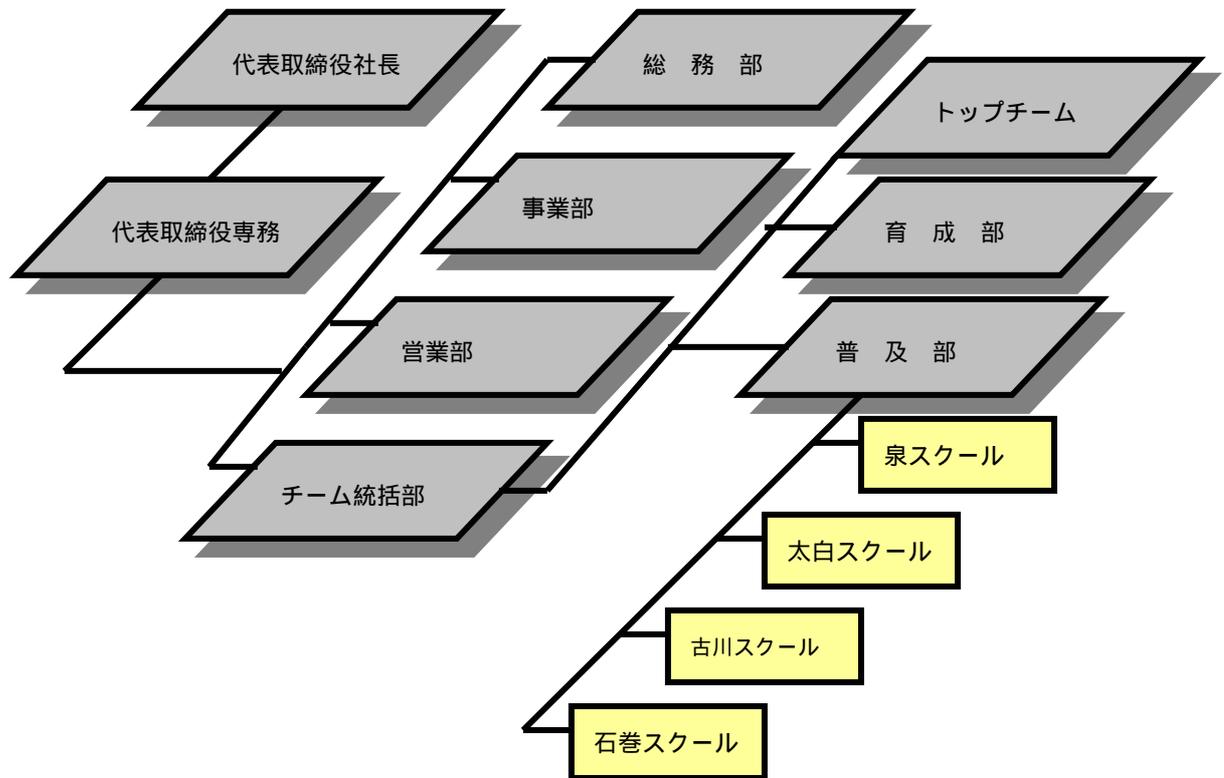
場所 青葉区中央市民センター (仙台市青葉区一番町二丁目・東二番丁小学校併設)

講師 (株)東北ハンドレッド 本間専務

受講者 24名



【 1 . 会社組織について 】



主な変更点 = トップに選手をあげていく体制作りと営業力強化

- * 「チーム広報管理部」を「チーム統括部」とし、札幌より前札幌強化担当の石井さんを部長に迎えます。強化は丹治さん、広報は斎藤さんが担当します。
- * 前強化担当の花岡さんは嘱託（関東・在宅勤務）となり継続して強化を担当します。
- * 育成はセリアAコーチ実績のあるトミアッティ氏が担当、ユース監督を兼任しスタッフとして山路・中村（伸）さんが担当します。ジュニアユースは仙台育英監督の松山さんが担当しスタッフとして千葉・井上さんが担当します。
- * 普及部は鈴木（武）さんが部長となり、泉（高山さん）・古川（瀬川さん）・太白（蓮見さん）・石巻（鈴木・壱岐さん）が担当します。
- * 事業統括部は斎藤（克）さんが退社、鈴木さんと吉田さんが交代となるため、新たに男子1名を採用し配置、同様に営業力強化のために営業部にも男子1名を採用します。
- * 結果、昨年19名のスタッフは21名となる予定。



【 2 . チーム体制について 】



NO	POS	氏 名	前 所 属	研修でのコメント
1	G K	小針 清允		
2	D F	渡辺 晋		
3	D F	中田 一三	鹿島	
4	D F	小村 徳男		
5	D F	ファビアーノ		鹿島3冠の経験、リカルドのカバー
6	M F	阿部 敏之		
7	M F	千葉 直樹		
8	M F	シルビーニョ		
9	F W	マルコス		
10	M F	財前 宣之		
11	F W	佐藤 寿人	市原	アジアU - 2 3 代表で俊足
13	F W	山下 芳輝		
14	M F	岩本 輝雄		
15	M F	石井 俊也	浦和	
16	G K	森田 耕一郎	国分寺高	肝っ玉がたく背丈はないがいい
17	D F	根本 裕一	鹿島 (C 大阪)	アジアU - 2 2 代表
18	D F	山内 友喜	名古屋	秋田商出身、左右ともできる器用さ
19	D F	森川 拓巳	柏	山下・石井とU - 2 2 で一緒のポランチ
20	M F	福永 泰		
21	G K	萩原 達郎		
22	G K	高桑 大二郎	鹿島 (東京 V)	1 9 0 C M の長身、元日本代表
23	M F	西 洋祐		
24	D F	数馬 正浩		
25	M F	菅井 直樹	山形中央高	がんばりやで地元
26	M F	村上 和弘		
27	M F	森保 一		
28	D F	矢畑 智裕		
29	M F	中原 貴之	多々良学園高	背の高いF W、全国大会でも活躍
30	D F	村田 達也		
31	F W	エデー	サンパウロF C	左右ともシュートがいい
32	M F	山田 隆裕		

33	D F	鈴木 健仁		
34	D F	マルケン	サンパウロ F C	1 8 5 C M、サンパウロで 2 2 代表候補

補強のポイント = J 1 定着のため中位をめざせる戦力

特に前年ワースト 2 位の守備力 (D F) の強化

前年 3 4 名、平均 2 6 . 2 歳から 3 3 名 2 4 . 7 歳への若返り

チーム体制 = 賀谷コーチが退任し、アシスタントマネージャー兼ポルトガル語通訳として上原さんを採用。 < 背景にブラジル人選手の増加 >

補強については全体で 8 0 % のでき、足りない 2 割は平瀬 (鹿島) と今野 (札幌) の獲得失敗

前所属選手の動向

中島 浩司 ジェフ市原 < トライアウトで契約 >

藤吉 信次 中国 C リーグに挑戦中

高橋 範夫 サガン鳥栖 < チームとしてはコーチ就任を準備していた・広島からモファーがあったが現役でできるチャンスの多い鳥栖を選択した >

飯尾 和也 沖縄かりゆし F C < 加藤久が監督 >

光岡 真矢 佐川急便東京

前川 大樹 ソニー仙台

中村 伸 ベガルタユースコーチに就任

木戸 康史 ザスパ草津

菅間 望 就職

大友 慧 サガン鳥栖にレンタル

リカルド サンフレッチェ広島

片野坂 知宏 大分トリニータに復帰

安藤 正裕 大宮アルディージャに復帰 < 監督の清雲さんから強く要請 >



【 3 . ゲーム運営について 】



仙台駅ショーケース

前年との相違点

- * 延長戦の廃止 = 前年は11勝18敗1引き分けのうち、延長戦負けが5ゲーム、選手の体力面を考えるとベガルタとしては歓迎したい。
- * 宮城スタジアムでのゲーム = 今年は3ゲームを予定。〈浦和・鹿島・磐田〉
- * いい選手の獲得のための環境整備 = 食事つきの寮を借り、近い将来自前でもつためのノーハウを蓄積する。〈石井部長が現在お目付け役となっている〉
- * クラブハウスは2月に着工し4月完成をめざす。

今後のスケジュール

1月20日より若手練習	2月10～28日 宮崎キャンプ
1月27日より全体練習開始	= 前半は体力作り・後半は実戦でのチームプレー
1月30日 県サッカー協会主催必勝祈願祭	3月2日 ベガルタ激励会

3月23日ホーム公式開幕戦〈大分〉 ナビスコでは3月8日VS柏のアウェーから開幕

中位の目標設定

勝利数で13～14勝、勝ち点で41以上となること

Q & A

年間予算は? 2002年は17～18億、今年は中位目標であれば20億近くが必要

今年の補強について? 中盤の組み合わせが豊富になって面白い。

安藤移籍の真相は? 大宮監督の熱意、右サイドが3名、さらに山内という中でぎりぎりに決定

マルケン3ヶ月の意味は? オリンピック代表候補ということでまずは様子を見ているということ

今野移籍について? ジュニア・ユースで2度落としている、今後も獲得の取り組みは続ける